

宮城民医連
東北関東大震災

災害対策ニュース

歯科版

第6号
2011年3月24日
発行：宮城民医連
歯科対策本部

長町歯科仮住まいから引越し診療スペース確保！

建物が甚使用不能と大な被害を受けた長町歯科は、震災後隣接する神社の集会所の8畳間1室に仮住まいしていました。23日に病院近隣のビル2階を病院の他部署と共同で借用できるようになりました。

やっと、打ち合わせ用テーブルができ、ポータブルユニットを使用した仮診療室も整いました。

この間、震災情報を発信した結果、東京・みさと健和歯科からポータブルユニットを1台提供いただけましたこととなりました。ありがとうございます。あと1台探しています。



(スタッフ打ち合わせ用机)



(歯科用仮診療スペース)



(診療スペースにポータブルユニット・口腔外バキュームを設置)

一入れ歯洗い隊出動一

24日甚大な被害を受けた野蒜地区の他法人ケアハウスに、震災以来入れ歯を洗えない入所者とデイケアに来たまま帰る家を失った利用者約80名の所へ入れ歯洗い隊を組んで向かいました。水が無いため手動加圧式噴霧器を使用して洗浄しています。(写真は利根歯科の鬼頭技工士)

